

## 1 乳量

やっと涼しくなってきました！夏季の間落ち込んだ乳量も回復してきているところでしょう。もし、乳量の回復が順調でなければ、粗飼料の劣化など飼料給与面を再確認してみてください。また、乳房炎を罹患した場合も乳量が減少します。夏季は体細胞数が増加する時期ですので、夏季の間に潜在性の乳房炎(283千個以上)を罹患していないかなどもあわせてチェックしてみてください。

## 2 繁殖

この季節は、受胎率も向上してきていると思います。しかし、夏季の間の夏バテがひどくボディコンディションが著しく削瘦していると受胎率は向上しません。まず、下述の3に従ってボディコンディションをチェックしてみましょう。

ところで、あなたの検定成績表の分娩予定日の印字は細字ですか？太字ですか？

もし、細字であれば要注意です。細字で印字されている分娩予定日のものは、まだ妊娠の報告がされていない牛になるからです。放置してしまうと、繁殖成績が悪化させてしまいます。いま一度ご確認ください。

## 3 ボディコンディション

8月から表示開始となったボディコンディションを検定立会時に報告されていますか？ボディコンディションの見本写真を当団ホームページに掲載しました。どなたでも無償でダウンロード出来ますのでご活用下さい。

<http://liaj.lin.gr.jp/japanese/kentei/kentei.html> 5牛群検定関連資料